



練馬区立上石神井中学校
第二学年 学年便り【第13号】
令和7年10月16日 発行

～ 天の時 地の利 人の和 ～

合唱コンクールが終わりました♪

どのクラスも、練習の成果を発揮する合唱になりました。順位はつくし、合唱の完成度に差はあったかもしれませんが、本番にたどりつくまでの「努力」や「頑張り」には差がありませんでした。それぞれのクラスにドラマがあり、それぞれのクラスに成長がありました。学年だよりでは難しいので割愛しますが、保護者の方々にも細かくお伝えしたい話がたくさんあります。それくらい、どのクラスも最初の頃とは比べものにならないくらいまとまっていました。いよいよ来年在最後の合唱コンクール。生徒が書いた作文の一部を紹介します。本当にその通りだな…と感じた作文でした。

(一部抜粋)

三年生はどのクラスも泣きそうになっていたから、来年の今頃はどんな感じなんだろうとか、上中の合唱コンに出られるのもあと一回だと思うと今からでも一日一日を大切にしていこうと思いました。

私達が三年生として合唱コンに出るときには、今年の先輩達のように見てくれている人を感動させられるような合唱をクラスの人々と創っていきたいと思います。そのためには二年生の今からまわりのみんなと協力したり、助け合ったりと日々を大切に過ごしていこうと決めました。

三年生の合唱には、心を打たれました。次は自分たちがそんな合唱がつかれるように、二年生一丸となって進んでいきましょう。

文化行事委員からのコメント

各クラスで中心となって頑張っていた、文化行事委員のコメントです📝

今回、文化行事委員は二回目だったけれど、やはりクラスのことをまとめたりすることはとても大変だなと感じました。来年も文化行事委員に入れたら今年よりも良い合唱コンクールにしたいです。

A 組

上石神井中学校で初めての文化発表会がすごく楽しかったです。また、金賞を受賞できてよかったなと思いました。来年もできれば文化行事委員に立候補してみたいです。

A 組

初めての文化行事委員で不安なこともたくさんあったけれどクラス発表や司会といった他の委員会とは違った責任のある仕事ができてとてもいい経験になりました。

B 組

みんなをまとめることの大変さを知りました。すごく良い経験ができた文化行事委員会でした。

B 組

初めての委員会で知らない事もあったけど、みんなと支え合って最高の文化発表会になった。

C 組

元気な男子をまとめるのが大変でした。荒川さんに頼りすぎたけど最後は思い出に残る合唱ができてよかった。

C 組

裏面に続く 📄

たくさん悩んだこともありましたが、とても楽しい文化発表会になりました。来年はさらにパワーアップした合唱コンクールにしたいです。 D組

委員会を通して、人をまとめる大変さや行事を裏から支える大切さを学びました。合唱コンクールで得たことをこれからの学校生活にもつなげていきたいと思います。 D組

職場体験のまとめの発表会をしました。

5月から動いていた職場体験学習ですが、先日事後学習の発表会を行いました。9月はお世話になった事業所にお礼状を書く取り組みをしていたので、職場体験から少し間が開いてしまいましたが、どのグループもとてもおもしろい発表でした。大人である私たちが聞いていても「へー」と思うようなお仕事の裏側や、実習中のアクシデントなど体験内容以外にも様々な内容を盛り込んでおり、とても有意義な発表会でした。発表内容をほんの少しだけ紹介すると・・・

◆今回の職場体験学習を二文字で表すと・・・

「感銘」「感心」

◆〇〇先生メガネを掛けていて、色白な人で、とても優しい人でした。てらばら先生と読んでしまいそうですが、〇〇先生と読みます。Q.〇〇先生の特技は？

A.コーヒーを飲むのが早い。横断歩道を渡る間に缶コーヒーを飲み終えることができます！（実際に見せてくれたそうです）

◆体験中のエピソード

- ・おむつを変えるのが初めてで、すごく大変だったし難しかった。
- ・寝かしつけも、初めての経験だったけど、みんなすぐに寝てくれてよかった。

（こんな体験までしていました！）

（発表の様子↓↓↓）

